

発行...  
アールも...  
3月号

# アールもたより!! 2016 3月号



田んぼの一角の苗床の準備もすすみます!!

春の風が吹き荒れ、一足ずつ暖かくなってきました。  
梅の花も魚羊やかで、お出かけ日和が続きますね!!  
田んぼシーズンに向けて準備も本詰めであ。

3月の稲作

畦の整備や、苗床の準備、米ぬか肥料やもみから薫炭などの資材作り...  
そして田んぼを耕す『田起し』を毎日のように作業していますよ!!

田起しとは... トラクターで耕すのではなく、一番おし〜三番おしままであって、  
それぞれに目的があります。

★ 一番起し (荒おし) ... 秋の刈り入れが終わってから始める作業で、

- 中干しなどで固まった土を柔らかく崩すこと
- 酸素を土の中に行き渡らせること
- ワラなどの有機物の分解を促すこと
- 抑草効果をねらう  
(草の種や球根を冬の乾いた寒気にさらす、または土中に埋める)



← 3番おしまの大きな土の塊!!

を目的に、大きめの土の塊を天地反転させるイメージで大きく起します。

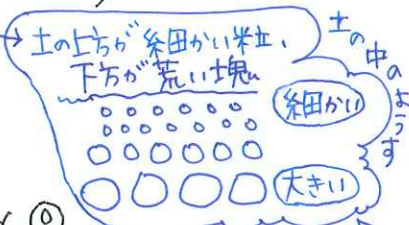
★ 二番起し ... 一番起しの大きな塊を崩す作業です

- 土の中が団粒構造になるよう、上だけを崩す
- 均平 (平ら) をとる

★ 三番起し ... 二番と同じ

...ですが、三番まで丁寧にやれると ①

田んぼに水を入れて代かきをする際、三番までできていると、  
違いが出てくるようで、細かい土の粒子が表面をおおって  
種が埋まって発芽しなかったり、抑草効果になるそう!!



細かくなった!!



土の奥深くにも酸素がある状態で、  
根が伸びも良くなるんじゃないぞ!!

3月の網俵田んぼ

暖かくなってきて、  
畦には野花もちらちらと♪ ママもゴロンゴロン

